

□

横浜発・海外ビジネス情報「WBC メールマガジン」  
vol.91 (2013年4月30日号) 配信数：  
発行：WBC 事業受託者 (株) メディカルアソシア

□

本メールマガジンは、横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC) 事業での各種アンケートで、「配信希望」とご回答いただいた方、ウェブサイトより「配信申込」のお申し込みをいただいた方、各関係機関および企業の方にお送りしております。

1. -----■□■

<WBC 事務局より> ~お知らせ~

【WBC ホームページを更新しました】

WBC ホームページでは、関係機関で開催されるセミナーやイベントのご案内などを発信しておりますので、ぜひご覧ください。

<http://www.ywbc.org/>

WBC では無料でビジネス相談を受け付けております。お電話や来訪での相談のほか、インターネットからのお問い合わせも可能です。

↓WBC 海外ビジネス相談はこちらから

<http://www.ywbc.org/cgi-bin/contact2/contact2.cgi?lang=ja>

横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC)  
横浜市中区新港2丁目2-1 横浜ワールドポーターズ 6F  
TEL: 045-222-2030  
FAX: 045-222-2088  
E-mail : [open@ywbc.org](mailto:open@ywbc.org)

■□■-----

2. -----■□■

<WBC 事務局より> ~お知らせ~

【WBC Facebook を更新しました】

WBC Facebook では日本国内の外国人及び海外へ向けて、英語で情報を発信しています。WBC サービスのご案内、横浜市の概要や特徴、立地企業へのサポート、海外企業向けの最新のお知らせなどを英文で掲載しております。

関連機関の HP のご紹介やイベント情報など、海外からの様々な情報も随時更新しております。

↓WBC Facebook はこちらから

<http://www.facebook.com/YokohamaWBC>

■□■

3. -----■□■

<横浜市及びWBC事務局より>

【WBC インキュベートオフィスのご案内】

WBCでは、外資系企業が横浜市内に本格的なオフィスや拠点を構えるまでの「インキュベートオフィス」を提供しています。

このインキュベートオフィスは、横浜に新たに設立された外資系企業（日本法人及び日本支店、駐在員事務所）向けで、入居後3年以上の事業計画があり、WBCを退去後に横浜市内に事業所を設置する見込みがある企業を対象としています。利用期間は3年以内となっています。

WBCに入居している間は、アドバイザーが相談支援を行い、WBCの会議室等を無料でお使いいただけるほか、横浜ワールドポーターズ内のイベントホール等も割引料金で使用可能です。また、WBCの各種媒体（ホームページ・メールマガジン）を企業のPR・お知らせ等でご利用いただけます。

↓WBCインキュベートオフィスの詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.ywbc.org/office.html>

WBCインキュベートオフィスにご興味のある方は下記までご連絡ください。

<お問い合わせ>

横浜市役所 経済局 誘致推進課 WBC担当

TEL：045-671-3834

FAX：045-664-4867

E-mail：[ke-wbc@city.yokohama.jp](mailto:ke-wbc@city.yokohama.jp)

■□■

4. -----■□■

<WBC事務局より> ～コラム「アジアのあれこれ」～

【アジア「現地」でのマネジメントスタイル】

日本ブランドと呼ばれる日本製品の品質の高さが、海外で一定の評価を受けているのはご存知の通りだと思います。しかし、日本国内では当たりまえのように実現できた高品質も、進出先のアジア諸国のなかで、その地域の人達の労働を通して実現しようとする、事はそれほど簡単ではないようです。

先日インドに進出したある企業の苦労話を聞く機会がありましたが、その企業では徹底的に日本流のマネジメントスタイルを浸透させて製品品質を落とさぬよう大変な努力をしておられるようです。ともすると乱雑になりがちな製造ラインを整理整頓し、家族的なチームワークづくりを実現するためにトイレ掃除までみんなで共同作業するということです。

少しでも甘い顔をして現地の行動パターンを容認するとホコロビがでて收拾がつかなくなるということでした。

これに反してあるアメリカのIT企業ではマニュアルをしっかりと整えてそれに添って進めていけば良い結果にたどりつくという方法をとっていて、アプローチの仕方は個人の自主性にまかせているそうです。そのかわり、結果重視で出来る人には高い報酬を支払い、ダメな人には去って貰うという信賞必罰的なスタイルです。

現地の労働者にすれば、自主性を尊重してくれるので、アメリカ流の方が一見受け入れやすいが、簡単に解雇されるのは嫌なものでしょう。他方、日本流は窮屈だが、雇用は安定しているというそれぞれの長短があるようです。

丁度サッカーの国際試合を見ているようで、日本型は守りは安定しているが、戦線突破しにくく強みに欠けるという印象と何やら通じる部分があるように思うのは筆者だけでしょうか。こうした欧米型、日本型というタイプの違いは既に多くの企業家に認識されていると思いますが、「身の丈にあったマネジメントスタイルづくり」というのは、まさに個社の事情により、永遠につづく課題の様に思われます。読者の方々にとっての最適な「新型」作りの挑戦にエールを送りたいと思います。

(執筆：WBC 所長)

■□■

## 5. -----■□■

<広報協力> ~横浜インドセンターよりセミナーのご案内~

【インド進出を検討している企業の皆様の疑問にお答えします！】

日系企業のインド進出に拍車がかかっています。2012年10月現在日系企業926社がインドに進出していますが、今後さらに拡大が予想されます。

進出に際し、社員にどのような研修が必要なのか、現地の生活や子育て、文化の差異など気にかかることが山積です。そんな不安や疑問にお答えします。

<日 時>5月8日(水)

セミナー：13時30分～16時

ネットワーキング：16時～17時(飲み物、軽食付き)

<場 所>

ワークピア横浜3階かもめ (横浜市中区山下町24-1)

TEL：045-664-5252

<http://www.workpia.or.jp/>

<セミナー概要>

「インド進出に役立つ海外派遣要員の育成」

ソフトブリッジ グローバルスタディーズ 常務取締役 吉田賢一

「インド赴任者が遭遇する生活、子育て、文化の差異について」

Cubist Edunet Pvt Ltd Ms.Kshipra P Otdar

主催：一般社団法人横浜インドセンター

後援（予定）：神奈川県、横浜市経済局、横浜商工会議所、（公財）神奈川産業振興センター、（公財）横浜企業経営支援財団、独立行政法人日本貿易振興機構

定員：60名（先着：事前申込制）

※受講票はお送りしません。定員オーバーしたときのみご連絡します。

対象：インドに進出を予定又は検討している企業、すでに進出している企業

参加費：無料

↓お申し込みはこちらから

<http://www.yokohama-india-centre.jp>

締め切り：5月7日（火）

<お問い合わせ>

一般社団法人 横浜インドセンター 事務局 岡本孝夫・辻英里子

TEL：045-222-7300

FAX：045-222-7333

E-mail：yic@ktpc.or.jp

■□■-----

6. -----■□■

<広報協力> ～IDEC よりお知らせ～

【地域別・テーマ別の国際ビジネス相談会のご案内】

地域別・テーマ別の国際ビジネス相談会を毎月開催しています。海外ビジネスに関する具体的な質問に、個別面談形式で回答します。

▼5月のスケジュールと専門家はこちら▼

5月13日（月）輸出入（石川 雅也 氏）

輸出入の手続きに関するご質問だけでなく、英文契約書のアドバイスもします。

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=257>

5月17日（金）上海（IDEC 職員）

上海への自社技術やものづくりに付随するサービス等の市場開拓を希望する横浜市

内企業を対象とした相談会です。

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=256>

5月24日(金) 中国(菊地 大輔 氏)

企業の資金的・人的体力に見合った中国市場参入方法を具体的に提案します。

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=258>

5月27日(月) インドネシア(滝沢 透 氏)

インドネシア・ジャカルタに通算12年の駐在経験を持つ相談員が対応します。

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=259>

5月31日(金) タイ(石毛 寛人 氏)

タイへの進出相談、法務・労務・税務などのご相談に応じます。

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=260>

※事前申込制となります。

※相談時間は1社につき1時間程度です。時間は13時～17時の間で調整します。

会場：横浜企業経営支援財団内

(関内駅、馬車道駅徒歩5分 横浜市中区太田町2-23 横浜メディアビジネスセンター7階)

参加費：無料

対象：横浜市内企業

詳細・お申し込みはこちら(ユーザー登録、ログインの上お申し込み) ↓

<http://www.idec.or.jp/seminar/?gnr=032>

■□■-----

## 7. -----■□■

<広報協力> ～JETROよりお知らせ～

【ジェトロの新興国進出個別支援サービス(中堅・中小・小規模事業者新興国進出支援専門家派遣事業)第1回 利用企業募集のご案内】

ジェトロでは新たに、新興国(アジア、中南米など)進出を目指す中小企業を個別に支援するサービスを開始します。これに伴い、新興国への進出に意欲をお持ちの中堅・中小・小規模事業者を募集します。

本サービスでは、新興国のビジネス経験・ノウハウが豊富な企業OB等のシニア人材を専門家として中堅・中小企業に派遣し、事業リスクの高い新興国への進出を個別に支援します。

詳細・お申し込みはこちら↓

<http://www.jetro.go.jp/news/announcement/20130322868-news>

締め切り：5月31日(金) 正午

お問合せ先：ジェトロ人材開発支援課 担当：柴原、油井原

TEL : 03-3582-4689 E-mail : bue@jetro.go.jp

■□■

8. -----■□■

<広報協力> ~JETRO よりお知らせ~

**【EPA の活用・特定原産地証明書手続きセミナーのご案内】**

わが国では現在、13 の国・地域との間で EPA（経済連携協定）が締結されておりますが、輸出入に際して EPA を活用すると、通常よりも有利な関税率の適用される場合があります。

本セミナーは、特定原産地証明書業務をご担当される方や、特定原産地証明書の取得をお考えの方々を対象に、EPA の活用術について説明するほか、特定原産地証明書の申請手続き、輸出入統計品目番号（HS コード）の概要等を分かりやすく解説します。

海外事業に取り組み始める企業の方々のご利用をお勧めします。

日時：5月24日（金）13時30分～17時00分

場所：横浜商工会議所 大会議室（横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル8階）

内容と解説の担当機関：

- 1.EPA（経済連携協定）の概要と活用術について（ジェトロ）
- 2.輸出入統計品目番号（HS コード）について（横浜税関）
- 3.特定原産地証明書の原産地規則と申請手続きについて（日本商工会議所）

対象：EPA 締約国に輸出しようとする輸出者および生産者

※EPA が初めての方は、日商HP掲載の「特定原産地証明書発給申請の手引き」を一読されることをお勧めします。

[http://www.jcci.or.jp/gensanchi/epa\\_manual.html](http://www.jcci.or.jp/gensanchi/epa_manual.html)

定員：80名（先着順）

受講料：無料

主催：横浜商工会議所、ジェトロ横浜

協力：横浜税関、日本商工会議所

お申込み：お名前、会社名、横浜商工会議所会員の方は会員番号、ご連絡先（住所、TEL、FAX、E-MAIL）をお書き添えの上、「横浜商工会議所 国際部 FAX：045-671-7410」までお知らせ願います。

※近日、横浜商工会議所のウェブサイトに掲載されます。

締め切り：5月20日（月）

■□■